

2023葉山レガッタ

帆走指示書



1 規則

この大会はセーリング競技規則を参考にレースを行うとともに、「日本A級ディンギー協会クラスルール」及びレース案内を適用する。

2 競技者への通告

競技者に対する通告は、陸上本部（葉山新港内）もしくは海上で通知される。

3 乗員

参加チームのメンバーのほか、チーム外のメンバーであっても出場できる。
チームメンバーはレース当日までに構成され実行委員会に報告される。
また実行委員会はチーム外メンバーを、艇を出す出場チームに斡旋紹介する。
陸上および海上において、随時交代できる。

4 日程

10月21日（土）	09：00開会式、ブリーフィング		
	10：25第1レース予告信号	11：25第2レース予告信号	
	12：55第3レース予告信号	15：00懇親会	
10月22日（日）	09：25第4レース予告信号	10：25第5レース予告信号	
	11：25第6レース予告信号	14：00表彰式、閉会式	

5 レース数とクラス旗

レース時間は30分程度とし、最大6レースを予定する。
信号旗「O」旗をクラス旗とし、木造艇とFRP艇の区別なくレースを行う。

6 レースエリア／コース／マーク

レースエリアは図1のとおり。レースコースは図2のとおり。マークは球形のブイとする

7 スタート

スタートラインは、本部船のオレンジ色旗を掲揚しているポールとアウターの間とする。

8 タイムリミット

最初の艇がフィニッシュした後、10分以内にフィニッシュしなかった艇とする。

9 フィニッシュ

フィニッシュラインは、本部船の青色旗を掲揚しているポールとアウターの間とする。

10 ペナルティー方式

「2回転ペナルティー」を「1回転ペナルティー」に置き換える。

11 抗議

抗議書はその日の最終レース終了後、30分以内に陸上本部に提出しなければならない。

12 得点

レースは1レースを完了することにより成立する。
レースはその艇の完了したすべてのレースの得点を合計してレガッタの得点とする。

13 出艇申告、帰着申告

出艇および帰着申告は、陸上本部に備え付けの用紙に記入することで認められる。

陸上にてD旗が掲揚されたのちに、艇は出艇できる。

14 安全規定

海上にいる間は、ライフジャケットを着用しなければならない。
レース中、直径6mm、長さ10m以上の曳航用ロープを搭載しなければならない。
レース艇はエアバックを取り付け、ヤードトップに黒球をつけなければならない。
艇が安全に帆走できないと判断した場合は、リタイアを勧告することができる。また、艇が緊急救助を必要とするような危険な状態だと判断した場合は、強制的に救助活動を行うことがある。

15 セール

艇はセールにセール番号もしくはリコール番号をセール両面に貼付しなければならない。

16 ごみの処分

ごみは運営艇に渡してもよい。

17 賞

優勝チームには優勝銀製飾皿（持ち回り）を贈呈し、その名を刻する。
優勝、2位、3位は別途表彰され、賞品が贈呈される。

18 責任の否認

ヨットレースでは競技者が自分自身の責任（規則3「レースをすることの決定」参照）において参加することになっていることから、本大会についても主催団体並びに大会運営関係者は、大会期間中に生じた物的損傷または個人の負傷もしくは死亡に対するいかなる責任も負わない。

【図1 レースエリア】



【図2 レースコース】

